

21st Century

総合型地域スポーツクラブへ

特報

神戸市が「総合型地域SC」設立に向けいよいよ始動!!

「スポーツ・コミュニティ・タウン神戸」を実現するには?

本誌では10号～12号の3回にわたって「総合型地域スポーツクラブ」の特集をしてきました。その中で、「今、なぜ総合型地域スポーツクラブが必要なのか?」ということについて、様々な観点から述べてきました。

そして、21世紀の幕開けと同時に、われらが神戸市でも、町をあげて「総合型地域スポーツクラブ」の設立をめざすことになりました。本号では、この事業についての現在の動きや今後の推移について、みなさんにお知らせします。



昨年の体指の先進地視察より(富山県福野町)

◎ 文部科学省の指定へ

新聞紙上等でご存じの方も多いと思いますが、神戸市の平成13年度予算に「総合型地域スポーツクラブ」関連予算が盛り込まれました。これは、文部科学省の指定を受け、町をあげてこのクラブの設立をめざそうとする事業です。

全国では、すでに多くの市町村がこの指定を受け、「総合型地域スポーツクラブ」を設立したり、設立をめざしたりしています。岐阜県内にも、いくつかの例があります。もちろん、すべての市町村がこの事業を順調に進めているわけではありません。しかし、成功であれ、失敗であれ、どちらにもそれなりの理由があります。

神戸市では、これらの事例も参考にしながら、神戸市独自のすばらしい「総合型地域スポーツクラブ」を立ち上げるため、すでに動き出しています。



「親子ふれあい運動会」より

◎ 現在までの動き

私たち体育指導委員協議会では、先進地視察をはじめ、様々な勉強の機会を設けて、神戸市にふさわしい「総合型地域スポーツクラブ」の在り方を研究してきました。特に昨年12月に訪問した「富山県福野町」の取り組みは大いに参考となるものでした。町の規模は神戸市とほぼ同じですが、町内の関係団体や各小学校区の住民がみごとに連携を取って、子どもから高齢者までみんなのすばらしいスポーツ環境を作り出していました。施設・設備の充実も重要ですが、町民一人ひとりの「クラブを育てていこうとする意識」が何よりも大切であることを、体指一同再認識することになりました。

また、昨年度後半には、町体育協会役員、町スポーツ少年団本部役員、町内各学校代表者等それぞれの「勉強会」も相次いで実施されました。未知のものに向かっていくことや、それぞれの団体にとって大きな影響を与える事業であることから、真剣味のある意義深い「勉強会」になりました。

そして、現在は様々な機会を利用しての「説明会」が催されています。小・中学校の先生、PTA、各区長、体育推進員、各スポーツ団体の指導者・代表者などに対して行われつつあります。

◎ 「総合型地域SC」設立事業を成功させるために

この事業を成功させるために何よりも重要なのは、先にも述べた町民一人ひとりの「クラブをよりよく作り育てていこう」という気持ちであることは言うまでもありません。



神戸市内の小・中学校の先生への説明会

しかし、他の市町村の失敗例を見ると、この事業の最も大きな障害になったものとして、既存の団体やその指導者の「閉鎖性」があげられています。これは、将来のことを先送りにして、今の自分たちの活動環境や地位を守ることだけを優先した考え方です。

幸い神戸市は、多くの関係団体が協力を表明しています。今後は、「設立準備委員会」等で連携の仕方を考えていくことになりそうです。真の連携のもとで、この事業をぜひ成功させたいものです。

先進地視察報告

富山県福野町・福光町

平成12年12月2・3日

総合型地域スポーツクラブが順調に運営されている、富山県福野町、体育指導委員の活動が幅広い福光町、生涯スポーツ分野での先進地の両町を、昨年12月2・3日、研修視察してきました。両町とも、体育指導委員のメンバーと担当職員から、丁寧に説明を受け、施設を案内していただきました。内容については、以下のとおりです。参加者代表の感想を掲載します。

◆両町の概要と視察内容◆

◎福野町：人口約22,000人、4,000世帯

施設が大変充実しており、「ふくのスポーツクラブ」会員のIDカードによる体力測定サービスなど、サービスメニューが豊富である。年会費も1,000円ということもあり、会員3,000人（人口比率20%）が様々なスポーツを楽しめる内容になっている。

◎福光町：人口約15,000人、5,700世帯

人口の割に体育指導委員が31名と多く、活動の内容も幅広い。「ちびっこスポーツ教室」など体育指導委員が直接指導に関わることも多い。また、総合型地域スポーツクラブ育成にも設立準備委員会に参加することで、深く関わっている。

ふっと「体を動かしたいな～」と思うときそれが卓球であったりバドミントンであったり、軽スポーツであったり…

ふっと文化に目覚めたとき、それが習字であったり、お料理教室であったり、英会話であったり…でもそのとき頭によぎるのは…

クラブに入っていない、役場まで予約に行かなくてはならない、体育館予約してない、それがどこでやってくれるかわからない。めんどくさ～い//もうやめたってことになりますヨネ。せっかくやってみようと思ったのにそれが無駄になってしまいますね。

でも、目を閉じて想像してみてください。やりたくなったとき、体験してみたくなったとき、思い当たらずそこに行けばややこしい手続きも予約の必要もなく、なんでもできる場所がある。

そんな施設があったらいいと思いませんか？

それが「総合型地域スポーツクラブ」なんです。そこには上手な人も初心者の方も皆一緒になって練習するんです。憧れの人に教えられたり、そこにはきっとすばらしい出会いと未知の世界が広がるはずですよ。先日、すでに「総合型地域スポーツクラブ」が軌道に乗り、住民の皆さんはカード一枚でおもしろおもしろの施設を、それぞれのスタイルで生活の中に取り入れ、展開されている町を視察して参りました。

ぜひ、神戸町に一日も早く「総合型地域スポーツクラブ」を築き上げ、夢ある・活気ある・楽しく健康な地域になるよう、私も微力ながら努力して参りたいと思います。

(清水)



ラージボール卓球教室 ラリーが続いて、大好評！

2月3日から毎土曜日、4回コースでラージボール卓球教室を町民体育館において約20人の参加者により開催されました。

寒いため準備運動を多くして、基本から指導を受け、ゲーム等を取り入れ、回を重ねるにつれ、一人ひとりが上達するのが目に見えてわかりました。先生方の指導により楽しい受講ができたと思います。

参加者の感想

私は仕事で1回しか参加できませんでしたが、ピン球が少し大きくて、とてもわかりやすく楽しかったです。学生時代普通の卓球の経験者ですが、ラージボールは年代に関係なく楽しめます。

指導された協会の方々もとても丁寧で、いい時間を過ごさせてもらいました。

(T.Y)



第48回東海四県体育指導委員会研究大会に参加して 三重県伊勢市鳥羽市にて

2月16日～17日 東海四県より3,500余名の参加者で第48回東海四県体育指導委員研究大会が開催されました。記念講演は大相撲尾車部屋、尾車浩一親方の『大相撲にかけたわが人生』と題した話の中で、自身の初土俵から大関までの歩みを話され、何度となく怪我を克服した不屈の闘志と精神力には感動しました。

2日目の研究協議では、我が神戸町も13年度に総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業が実施されるため、体指の役割についての分科会に出席しました。実践活動発表では、2002年から完全実施される学校週5日制を視野に入れること、モデル事業終了後の自主財源確保の問題など、様々な問題点が指摘されています。神戸町も超高齢化社会、学校週5日制、余暇時間の急増などの課題をふまえ、地域に根ざした総合型地域スポーツクラブ設立が必要とされます。子供を元気に育てる地域社会、生き生きと仲間と過ごせる老後、健康で充実したライフスタイルなど、子供からお年寄りまでみんなが笑顔で挨拶を交わす『スポーツタウン神戸町』を目指し、体指活動を進めようと思います。(田中)



岐阜県体育指導委員研究大会 ～清水博子・山川広利委員功労者表彰受賞～

2月28日に関市で行われた、県体指の研究大会に参加しました。わが町の清水博子・山川広利体育指導員を含む96名の功労者表彰が行われました。その後、県下各市町村に分かれた分科会の発表があり、私ども神戸町体指は、安八町・北方町の発表を聞きました。そこでは、神戸町が今取り組んでいる総合型地域スポーツクラブの育成について、発表にも参考資料にもあまり出てこないことが残念でした。

21世紀を迎え、これまで築いてきた様々な社会制度が時代のニーズに合わなくなり、改革を求められています。スポーツも例外ではありません。学校運動部、企業スポーツに支えられ発展してきたスポーツが、少子化や昨今の経済情勢の変化により衰退や廃部、休部に追い込まれています。このような情勢の中、1年後には完全学校週5日制の実現です。その受け皿のひとつとして必要不可欠なのが、総合型地域スポーツクラブではなからうかと思えます。学校関係者も関心を持って取り組まれることでしょう。その時に備えて指導者は、学校と密接な連携を図り、対処のできる体制と心の準備が必須であると考えます。



平成十二年度
岐阜県体育指導委員研究大会
開会式・表彰式・第一分科会会場

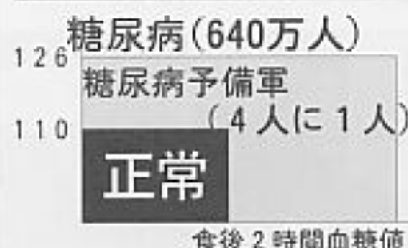
私も地域社会にあって、一指導者としてスポーツ愛好者を増やし、健康・体力作りと同時に運動好きになることを視野にスポーツ少年団の低学年を指導していきます。明るく元気な子どもたちに、礼儀の挨拶をはじめ、時には怒り、怒鳴りつけ、やさしくおだて、喜ばせて、まさに、子どもたちと指導者のガマン比べです。子どもたち同士は、はしゃぎながら助け合い、切磋琢磨しています。『参加してよかった。友達もできた。毎回来るのが楽しみです。』これがスポーツなのです。これが非行防止や、健全な身心の育成に大きな貢献をしていると信じます。

県体指の研究大会とは話はそれましたが、他町に先んじて総合型地域スポーツクラブ立ち上げに、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。(番)



健康ひとくちメモ

過食・早食い・朝食抜きは肥満・糖尿病になる



知って得する豆知識

ウェイトコントロール食事の基本は

- ・朝は王様の様にバランスよくタッブリと
- ・昼は平民の様に普通の量
- ・夜は乞食の様に質素に

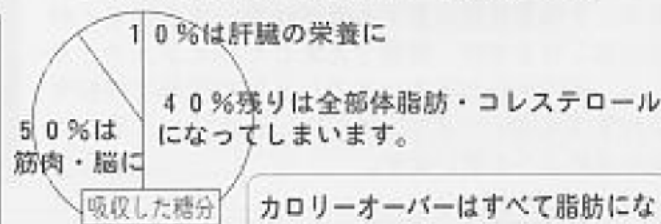
今!!糖尿病予備軍が急上昇

現在糖尿病予備軍が4人に1人とまで言われています。

過食・早食い・むら食い・間食い・朝食抜き食いすぎが原因になっているそうです。

毎日の悪い癖の積み重ねが生活習慣病を引き起こします。気をつけましょう。

あまった糖分は身体の中で脂肪になる



カロリーオーバーはすべて脂肪になる夜食・夕食の過食は要注意!!

神戸市体育推進員連絡協議会名簿

～生涯スポーツ推進を後押し～

平成13年度の体育推進員が下記のとおり決定しました。

各区でのスポーツの推進を始め、校区や町の行事等にも積極的にご協力いただき、スポーツ振興の担い手として活躍が期待されます。

区名	氏名	区名	氏名	区名	氏名
	杉山正弘		今堀和夫		竹中 功
	林 千貴		吉田 清		橋本五五路
	三浦義明		栗野高弘		立川三治
	竹中年幸		稲垣順三		中村博人
	石川垣男		吉田正仁		岡田次郎
	鶴田健二		中野啓三		高木 勉
	竹中勝郎		吉田勇一		鹿野 功
	成瀬勝彦		山川 均		国枝芳和
	西脇博文		久富益年		桑原弘明
	谷口和博		名和浩将		石原幸好
	川本博明		高木宏生		若松祐一
	林 昇満		山田 等		葛谷 勇
	宮前武雄		新井勝司		多和田美司
	石原銀治		清水繁光		杉原 薫
	井上充宏		馬淵頼司		長良 隆
	宮川仁一		有里 誠		川口 巧
	傍島永次		佐久間敏幸		遠藤哲二
					敬称略

なお、校区代表は次のとおりです。

【神戸小学校区】(会長) 西脇博文(副会長) 川本博明、林 昇満

【下宮小学校区】(会長) 山川 均(副会長) 吉田正仁、吉田勇一

【南平野小学校区】(会長) 佐久間敏幸(副会長) 新井勝司、竹中 功

【北小学校区】(会長) 中村博人(副会長) 岡田次郎、高木 勉

生涯のスポーツに関する住民意識調査についてのアンケート、調査ただいま集計中!

3月初旬に、町民のみなさん(18歳以上)無作為抽出により2,000人を対象にアンケート用紙を送付しました。900名以上の方からご回答をいただき、現在集計作業を行っています。

結果がまとまり次第、町民の皆さんにご報告したいと思います。

ありがとうございました。



編集後記

21世紀に入り、小泉新内閣に女性が5人も入閣され新しい風が吹きそうですね。我が神戸市も「総合型地域スポーツクラブ」に向かって歩きだしています。日本も長寿国として、トップの座を守っています。でも、ただ長寿だけでなく健康で長寿になりたいですね。“健康第一”“健全な体に健全な精神”を目標に軽く体を動かしてみませんか?どうぞ「総合型地域スポーツクラブ」にご期待下さい。

(1)